臨済宗大本山

東福寺

涅槃会

2014年

3月14日(金)—16日(日)

午前9時—午後3時30分　※最終日は午後3時まで

明兆作「大涅槃図」無料公開

大涅槃図の開帳は本堂で行われ、その大きさは縦約12m、横約6m。
室町時代の著名な画家明兆の作によるもので、画風の素晴らしさも有名です。
他とは違い、猫が描かれている珍しい特徴があります。
献花展、尺八献笛、甘酒の接待、花供御（はなくそ）の期間中特別授与があり、
国宝の三門と龍吟庵の特別公開、また方丈庭園で寺宝展も開催。

同時特別公開　■三門拝観料 500円　■龍吟庵拝観料 500円

大本山 東福寺　京都市東山区本町15丁目778　TEL (075)561-0087　URL http://www.tofukuji.jp/

後 援　京都市／京都商工会議所／(公社)京都市観光協会／(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

TOFUKUJI NEHANE

臨済宗大本山

東福寺

涅槃会

2014年 3月14日(金)—16日(日)

午前9時—午後3時30分 ※最終日は午後3時まで

■涅槃会(ねはんえ)とは？

仏陀釈尊が入滅された2月15日にちなんで行なわれる行事の事です。仏陀釈尊が入滅される前日の2月14日に「仏涅槃図」を掲げ、仏陀釈尊が最後に成された説法が記されているお経「遺教経(ゆいぎょうきょう)」などを誦読する法要です。

花供御とは？

古来よりこの御供を年々授かる者は長病もしないと伝わっています。

※内容は、香ばしいあられ(お菓子)です。

一袋 300円

2014年3月14日は、旧暦2月14日にあたります。涅槃会は全国のお寺で執り行われますが東福寺においても通常は非公開としている「大涅槃図」を本堂にて御開帳し、法要を執り行います。

当本山の大涅槃図は、京都三大涅槃図の1つと言われています。室町時代の画僧明兆によって描かれたものであり、縦約12m／横約6mと非常に大きな涅槃図です。さらに東福寺の大涅槃図は、他の涅槃図とは違い、猫が描かれている大変珍しい特徴があります。

この期間中のみ通常非公開である本堂を一般の皆様にも拝観できるように特別公開しております。本堂の天井に堂本印象筆の巨大な蒼龍図が描かれています。素晴らしい画風の蒼龍ですので、ぜひ拝観ください。

方丈では東福寺未生流による献花展・呈茶　16日13時より本堂にて尺八献笛、境内では3日間甘酒の接待も行なっております。

この時期だけ本堂にて授与される花供御も大変有名です。

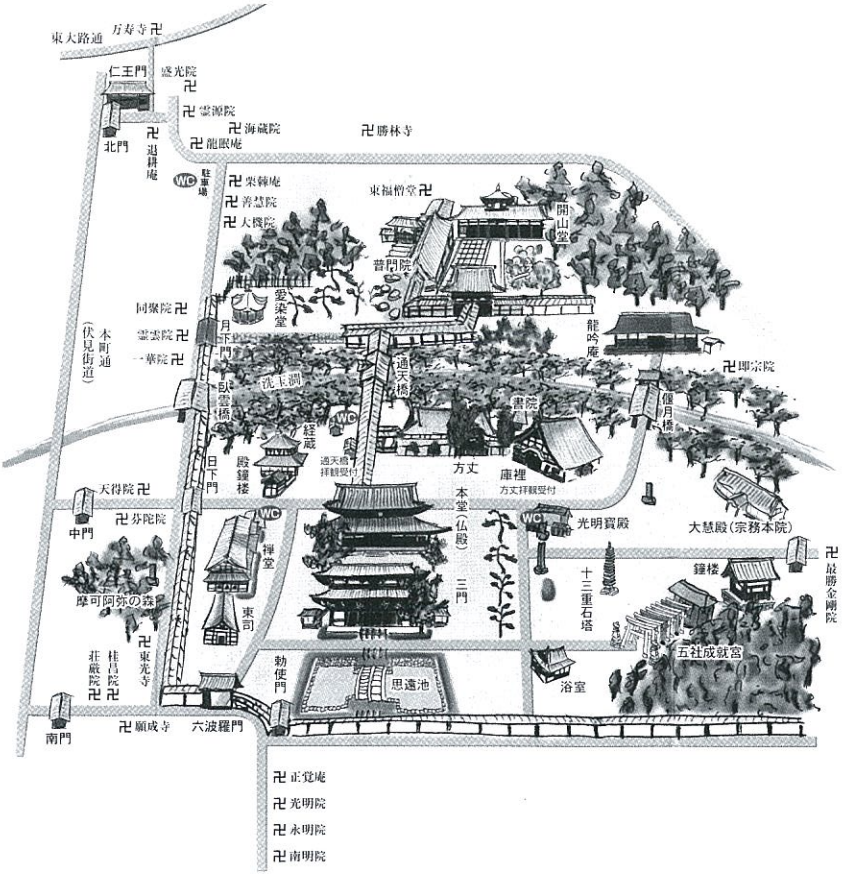
三門 龍吟庵 《同時特別公開》

3月14日(金)～3月16日(日)

午前9時～午後3時30分 【拝観料 各500円】

■国宝 三門

■国宝 龍吟庵



2014年行事予定

4月29日(火・祝)—5月6日(火・祝)
新緑遊行と清水焼窯元 陶器市

国宝 三門 公開

紅葉期間
11月1日—12月7日

国宝 龍吟庵 公開

最新の情報はこちら

交通案内

- JR奈良線・京阪本線「東福寺」下車　南東へ徒歩10分
- 市バス 202・207・208系統、「東福寺」バス停 下車

お問い合わせ

大本山 東福寺 TEL (075) 561-0087

京都市東山区本町15丁目778　URL http://www.tofukuji.jp/